



能登半島地震を踏まえた

学校再開のための対策について

開催
日時

令和7年(2025)

開催方法

YouTube配信

2月18日(火) 13:30 開会

※事前申込み制です。セミナー前日までに、参加者には視聴用URLをメールにてお送りいたします。
※申込締切日時を過ぎると受付を終了しますので、予め御了承願います。

申込締切

令和7年

2月14日(金)

12:00まで

対象者

- 地方公共団体
教育委員会、防災部局
- 学校関係者 等

申込
方法

文部科学省ホームページにて申込

https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetsu/events/1409298.00005.htm



主な内容

文部科学省担当者による行政説明、地方公共団体による事例紹介

詳細は裏面をご覧ください

学校の
被害



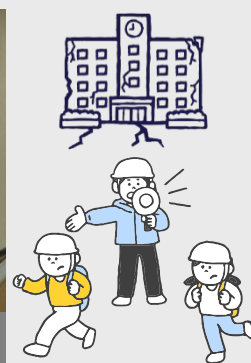
校舎前地盤が崩れ、地中杭が露出



天井、内壁の落下



応急危険度判定士の例



支援※例

※学校支援
チームによる



がれき処理



登下校支援



心の絵本読み聞かせ

能登半島地震を踏まえた学校再開のための対策について



セミナーの背景・目的

学校施設は、子供たちの学習・生活の場であるとともに、災害時には地域の避難所にもなる極めて重要な施設です。

令和6年能登半島地震では、学校の校舎等が被害を受け、教職員も被災者となる中、多くの学校で避難所開設され学校再開に必要な人員が不足しました。

本セミナーでは、今後の大規模災害に備えるため、被災地学び支援派遣等枠組み(D-EST)の構築や、自治体が令和6年能登半島地震で実際に行った被災地における学びの継続や学校の早期再開に向けた取組、被災地外の県からの教職員等で構成される「学校支援チーム」の派遣等による支援について紹介を行います。



プログラム

開会 13:30

挨拶

挨拶

13:30 ▶ 13:35

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部
参事官(施設防災担当)

西村 文彦

行政説明

被災地学び支援派遣等枠組み(D-EST)の構築などについて

13:35 ▶ 13:55

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部
参事官(施設防災担当)付 災害対策企画官

梅崎 聖

事例紹介①

能登半島地震からの学校再開

13:55 ▶ 14:15

輪島市教育委員会 教育総務課 課長

平田 勝

事例紹介②

EARTH員になるまで～そして被災地派遣へ～

14:15 ▶ 14:35

兵庫県教育委員会事務局 教育企画課教育企画班
指導主事

中森 慶

事例紹介③

大規模災害発生に備えた熊本県の取組と能登半島地震等への支援

14:35 ▶ 14:55

熊本県教育庁 教育政策課 主幹

松下 俊弘

閉会 14:55